

河川愛護モニター連絡受発信簿

受信・日時

発生・発見日時 平成 30 年 7 月 8 日 12時 00分頃

河 川 名 天竜川

場 所 左岸 (3.0 Km)
右岸 (. Km)

内 容

1. 掛塚橋 付近



• 水濁り

• 水流早し

• 増水

2. 国1 鉄橋下側（右岸）中野町付近は流れが速く、徐々に堤防が削られていくように

思われます。（写真添付なし）

【平成30年7月14日】

河川愛護モニター連絡受発信簿

受信・日時

発生・発見日時 平成 30 年 7 月 13日 12時 00分頃

河 川 名 天竜川

場 所 (左岸) (写真 Km)

右岸 (. Km)

内 容

1. アスファルト亀裂



2. お知らせ看板表示の経年劣化



3. 流木



河川愛護モニター連絡受発信簿

受信・日時

発生・発見日時 平成 30 年 7 月 13日 12時 00分頃

河 川 名 天竜川

場 所 左岸 (0.5 Km)
右岸 (. Km)

内 容

1.回転等



機能はしているけれど、昼間は回っているのが分かりづらい



海岸浸食

私が小学校の頃、遠足といえば、駒場の灯台が定番でした * 1

現在は今の場所に引っ越しして海を照らしています。 * 2

当時(昭和50年頃)は、海までの砂浜がかなり遠かったのを覚えています。

次第に灯台も防波堤もだんだんと砂に埋まっていき、砂浜も短く海岸線が後退している現状です。 * 6

中田島砂丘でも同じように、海がかなり近くなり丘もなだらかになっています。

天竜川河口の浜松側(右岸)も磐田側に海岸線が伸びて、つながってしまうのではと思うくらいです。

満潮時には、この海岸を乗り越え波が来ます。 * 8 今は、天竜川に砂を吐き出す力もなく、運んでくる土砂も少なくなり地形が変化しています。

砂浜が無くなると防波堤を超えて津波の心配もあります。

まずは天竜川から砂を海に運んで欲しいと思う。
